

寺田

3942
YAMAGUCHI

祥

Sho TERADA



TERADA

今年を振り返って

うーん、何もしてないよね。1月に下関で正月戦を優勝して、周年で準優勝。いいスタートは切れたかなって思ったけど、それだけ。優勝戦に乗っても優勝がなかなかできない。そもそも1号艇で乗れていないからね。8月に徳山のお盆レースで優勝したけど、結局、地元レースを2回勝っただけだから。10月の三国でも優勝戦1号艇で負けてしまったしね。

何よりSGで何もしてない。昨年はSGに6大会出場して、予選落ちは2回だったけど、今年はクラシックからメモリアルまで5連続で予選落ち。ダービーには少し勝率が足りなくて出場できなかったし、活躍という活躍は全くしていないね。

チャレンジカップ滑り込み

上位の選手にF休みがいつぱいいるからね(笑)。ダービーに出場することができなかったから、かなり微妙やなって思ってたけど、何とか出場することができて良かった。エイちゃん(白井英治)も俺のちよっと上くらいだったから、焦ってたんじゃない?(笑)。結果的には下関周年やマスターズとかのGIで優出していたことが大きかったのかも。

ただ、チャレンジカップに出場

できたというよりも、地元のSGに出場できたというところの方がやっぱうれしい。地元のSGは別格。下関にしても徳山にしても、山口ってあんまりSGが開催されてこなかったからね。地元の選手が走れば大会はやっぱ盛り上がる。コロナが終わって、レース場もファンがたくさん来てくれるようになったからね。だからやっぱり地元の選手が獲らないと。それが大会が一番盛り上がる方法だと思うところから。

2020年に下関で行われたメモリアルで優勝したけど、コロナの真っ只中で無観客だったんよね。今度はファンと一緒に盛り上げりたい。

地の利よりハート

地元のSGだからと言って、特別アドバンテージがあるとかではないんよね。よく地元開催だからアドバンテージがあるなんて言い方をされるけど、そんなことはない。だって地元選手だからと言って、年間で10回も同じレース場を走るわけじゃないから。全ての選手において同じことが言えること。結局、地元開催はやる気とか気合いの問題だと思う。どれだけ勝ちたいという気持ちをもっているか。

一般戦とか普段のレースでは勝ちたくないのかって言うと、そんなことあるワケがない。SGでは



それ以上、いつも以上に勝とうという気持ち強い人間が、地元の選手ということ。今回のチャレンジカップは優勝したいとか勝ちたいではなく、「優勝は俺しかありえない」くらいの気持ちになっている。

山口支部の今

偉そうなヤツはいっぱいおるんやけど、ただ、やっぱり定着してないっていうかね。A1級とか記念レースにレギュラーで行くヤツが少ない。やっぱり選手層は薄いよね。あと、どこからどこまでが

Profile

寺田 詳(てらだ・しょう)

1978年9月20日生まれの46歳。97年11月に徳山で81期生としてデビュー。地元GIは徳山で2回、下関で3回優勝。20年の下関メモリアルでは、7戦6勝2着1本の準完全Vで2度目のSG制覇を果たした。同期は池田浩二、飯山泰、林恵祐ら。21年には愛娘・空詩(くう)が129期生としてデビューした。

	勝率	2連対率	出走回数	優出	優勝	1着	F
通算成績	7.09	49.37%	6589	249	66	1909	9

		日付	競艇場	レース種別	通算日	節間成績
G I	初出走	1997.11.19 ~	徳山	タイトル		635665541
	初優出	1998.11.10 ~	常滑	タイトル	1年0か月	152264322⑤
	初優勝	1999.7.15 ~	桐生	タイトル	1年8か月	211124①
	初出走	1999.9.11 ~	大村	周年	1年10か月	253256645
	初優出	2002.12.7 ~	大村	MB大賞	5年1か月	115111⑤
SG	初優勝	2005.2.11 ~	徳山	地区選	7年3か月	313111①
	初出走	2001.8.28 ~	多摩川	メモリアル	3年10か月	216662446
	初優出	2007.10.3 ~	平和島	ダービー	9年11か月	2212262④
	初優勝	2017.8.22 ~	若松	メモリアル	19年10か月	121111①

SPECIAL INTERVIEW

若手なんつていう感じがある。若手と思っても実はオジサンみたいな。中間の世代がいなくていうか、「久々記念に来たね」っていうのが多いから、若手っぽく感じてしまうけど。森野(正弘)とかまあまあなオジサンやけえね。

若手っていう若手は、(佐々木)完太、10月に初優勝した井本(昌也)、それに(島川)海輝かな。このあたりがもつと頑張ってる感じが来ないよね。

マスターズ世代になって

やつぱりガタが来るというか、肉体的には衰えるよね。ベストパフォーマンスができる状態でレースするのが一番いいんだけど、それって年々難しくなるよね。でもそれは自分の言い訳にしかならなくて。自分にしか分からないことだし、やつぱり勝ってるナンボの世界やけね、プロやから。プロであ

る以上、甘えたことは言えんよね。年を取っても、自分の持てる100%の力を出せる状態でレースに臨めるかどうか。当然、若い時の方がその頻度は多かったけど、みんな同じ土俵で戦つとるから言い訳にならないし、言い訳にしたいところ。だから戦うためにどう準備していくかは、常に考えている。もしできるのであれば、80歳くらいまでは現役をやりたいと思うからね。現役で長

くやられている方は、やつぱりスゴいつて感じる部分が多々ある。やつぱり長く現役でいられる理由があるわけだから。自分もそうなればね。

半年後には(136期生として)養成所からもう1人出てくるしね。気が付いたらレーサー一家になってビックリやね(笑)。空詩とは一緒にレースを走ったけど、今後も一緒に走る機会もあるやろうね。記念レースと一緒に走るなら、





年末に向けて

早く向こうが強くなってもらわないと。年を取って弱くなってしまうかもしれないから(笑)。

グランプリはもう3年も走っていないから。やっぱりもう一度、行きたいね。その勝負駆けを地元のチャレンジカップで迎えることができたのはほんと大きい。優勝を目指してじゃなく、ファンの声援に応えて優勝します！

●寺田祥の24場別成績(通算)

場	出走数	勝率	1着数	2連対率	3連対率	優出	優勝	主な戦績
桐生	228	6.65	50	37.2%	56.5%	7	2	10年SGダービー優出⑥
戸田	166	6.45	32	39.7%	55.4%	8	1	09年SGグラチャン優出④
江戸川	129	6.88	42	48.0%	65.1%	6	1	
平和島	194	6.76	36	40.7%	59.7%	6	0	07年ダービー優出④、20年GP準V
多摩川	98	6.59	18	39.8%	54.0%	2	0	
浜名湖	221	6.68	54	41.6%	57.4%	6	2	07年CC優出②、18年クラシック優出⑥
蒲郡	233	7.26	57	44.6%	60.5%	5	1	
常滑	181	7.03	52	46.4%	62.9%	9	4	
津	163	7.12	48	54.6%	73.6%	8	2	21年GI69周年V
三国	145	6.90	43	46.9%	62.7%	5	1	
びわこ	112	6.45	24	38.3%	58.9%	1	0	
住之江	383	6.95	79	43.3%	59.5%	12	1	11・16年GPシリーズ優出⑤、優出③
尼崎	222	7.18	58	45.9%	63.0%	4	2	
鳴門	200	7.33	58	50.5%	67.0%	8	2	07年GIモーターボート大賞V
丸亀	216	6.44	56	40.2%	56.0%	5	1	
児島	254	7.02	51	45.2%	64.5%	8	2	08年クラシック優出⑥、17年65周年V
宮島	262	6.53	54	41.2%	59.9%	7	0	
徳山	1035	7.58	416	60.8%	76.0%	60	22	05年地区選V、20年66周年V
下関	1008	7.54	388	60.7%	75.6%	50	14	20年メモリアル、22年地区選含めGI3V
若松	254	6.99	76	50.0%	65.3%	8	4	17年メモリアルV、20年BBCTーナメントV
芦屋	157	7.25	38	48.4%	64.9%	8	2	08年グラチャン優出③、23年70周年V
福岡	231	6.98	61	49.3%	61.4%	6	0	
唐津	197	6.81	52	44.6%	65.4%	3	1	
大村	300	6.70	66	38.6%	55.6%	7	1	